

インターネット接続編

| | |
|------------------|-----|
| 1 準備 | 80 |
| 2 Windows® | 83 |
| 3 Mac OS | 90 |
| 4 ご参考 | 103 |

インターネットへ接続するまでの手順

ここでは、ご使用のOSに付属しているソフトウェアで、インターネットに接続する手順について説明しています。

本商品を使ってインターネットへ接続するまでの手順は、次のようになります。



プロバイダへ加入する

- インターネットサービスプロバイダ（プロバイダともいいます）は、インターネットへの接続業者です。インターネットに接続するには、プロバイダに加入する必要があります。
- プロバイダへ加入すると、ユーザID、パスワード、DNSサーバのIPアドレス、アクセスポイントの電話番号などの情報が通知されます。
- 料金やアクセスポイント、128 KマルチリンクPPP（MP）（●CD-ROM「参考情報」）対応、BACP（●CD-ROM「参考情報」）対応などを調べて、適したプロバイダを選択してください。詳細は、加入するプロバイダへお問い合わせください。



INSネット64回線に接続する

- 付属の電話機コードで、本商品背面の「LINE」と、壁などにあるモジュラジャックをつなぎ、電源を入れます。（●接続早わかりガイド、P29）



パソコンとの接続方法を決める

- RS-232Cポートに接続する方法、USBポートに接続する方法があります。
- USBポートをご利用になる場合は、お使いのパソコンがUSBポートを備えているか、お使いの基本ソフト（OS）がUSBで使用可能かどうかをご確認ください。
- USBポートは、Windows Vista®、Windows® XP、Windows® 2000、Mac OS 8.6、9、9.1、9.2、およびMac OS Xでご利用になれます。



必要なソフトウェアをインストールする

- Windows® の場合（●P38）
- Mac OS 8.1、8.5、8.6、9、9.1、9.2の場合（●P55）
- Mac OS Xの場合（●P59）



イージーウィザードでインターネットへ接続するための設定を行う

- イージーウィザードを使ってインターネット接続の設定を行います。
- プロバイダから通知された情報をもとに、インターネットへ接続するための設定を行います。
Windows Vista®、Windows® XP、Windows® 2000 (●P83)
Mac OS 8.1、8.5、8.6、9、9.1、9.2 (●P90)
Mac OS X (●P98)
- Mac OS Xをお使いの場合は、イージーウィザードがご利用できませんので、手動で接続の設定を行います。
Mac OS X (●P98)



インターネットへ接続する

- INSネット64回線を使ってインターネットへ接続します。
- インターネットのさまざまなサービスをご利用になるには、各サービス用のソフトウェアが必要です。別途ソフトウェアをご用意ください。

ご参考

イージーウィザードを使わないで接続の設定を行う

- イージーウィザードをご利用になれない場合は、手動で設定を行います。
- インターネット接続に必要なソフトウェア（TCP/IPソフトウェア、PPPモジュール）がパソコンにインストールされているかどうかを確認します。必要なソフトウェアがない場合は、各ソフトウェアのCD-ROMなどからインストールします。
- プロバイダから通知された情報をもとに、インターネットへ接続するための設定を行います。
付属のCD-ROM「参考情報」に収録した「手動設定編」を参照してください。

必要なものを確認する

ご使用のOSに付属しているソフトウェアを利用して、インターネットに接続するための設定を行う必要があります。接続の設定を行う前に、必要なものを確認しておきましょう。

■ インターネット接続に必要なソフトウェア

Windows®、Mac OSには、インターネットで標準となっている通信プロトコル（TCP/IP）を利用するためのソフトウェア、プロバイダのアクセスポイントにダイヤルしてサーバに接続するためのソフトウェアが付属しています。

■ ブラウザ

ホームページを見るためのソフトウェアです。Webブラウザ、WWWブラウザということもあります。代表的なブラウザとして、Internet Explorer、Netscape Navigator® があります。OSに付属しているソフトウェア以外の市販品、フリーウェアを利用することもできます。

■ 電子メールソフト

インターネットで電子メールを送信、受信するためのソフトウェアです。代表的なメールソフトとして、Outlook Express、Netscape Messengerなどがあります。OSに付属しているソフトウェア以外の市販品、フリーウェアを利用することもできます。

接続の設定をするには

本書では、Windows Vista®、Windows® XP、Windows® 2000、Mac OS 8.1、8.5、8.6、9、9.1、9.2およびMac OS X（10.0、10.1）の設定について説明しています。

Windows Vista®、Windows® XP、Windows® 2000をご利用の場合（➡P83）

Mac OS 8.1、8.5、8.6、9、9.1、9.2をご利用の場合（➡P90）

Mac OS Xをご利用の場合（➡P98）



お知らせ

- 本書での説明は、一例を示しています。詳細は、ソフトウェアメーカ、パソコンメーカ、インターネットサービスプロバイダなどへお問い合わせください。
- Windows Vista®、Windows® XPではコントロールパネルの表示モードに通常表示モード（カテゴリ表示モード）とクラシック表示モードがあります。この取扱説明書での画面では通常表示モードを前提に記述しています。
- 画面表示はお使いのパソコンにより一部異なる場合があります。

イージーウィザードで接続の設定をする

イージーウィザードを使って、インターネット接続に必要な設定を行うことができます。

設定には、プロバイダから通知されたユーザID、アクセスポイントなどの情報が必要です。

この作業を行う前に、本商品にパソコンを接続する準備とアナログポートの簡単設定を行ってください。詳しくは、「パソコン準備編」(P35)を参照してください。

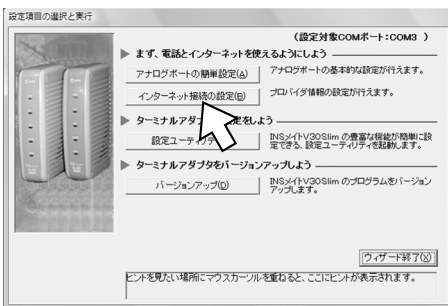
「アナログポートの簡単設定」に続けてインターネット接続の設定を行う場合は、手順4から開始します。

1 本商品とパソコンの接続を確認して、それぞれの電源を入れる。

2 イージーウィザードを起動する。(P67)

3 [設定項目の選択と実行] 画面で、「インターネット接続の設定」をクリックする。

Windows Vista® の場合、「ユーザーアカウント制御」画面が表示されることがあります。



4 [次へ>] をクリックする。



(次ページへ続きます)

(前ページの続きです)

5 [プロバイダの設定] の [行う] が選択されていることを確認し、[次へ>] をクリックする。

設定を中止するときには、[行わない] を選択してください。



6 プロバイダの情報を設定し、[次へ>] をクリックする。

• アクセスポイント情報 / ID・パスワード

[接続先名] : 接続するプロバイダ名など、わかりやすい名前を入力します。

[電話番号] : アクセスポイントの電話番号を入力します。

[接続速度] : 利用する接続速度を選択します。

- 同期64 kbit/sのアクセスポイントへ接続するとき
[SYNC (64kbps)]
- MP128 kbit/sのアクセスポイントへ接続するとき
[MP (128kbps)]

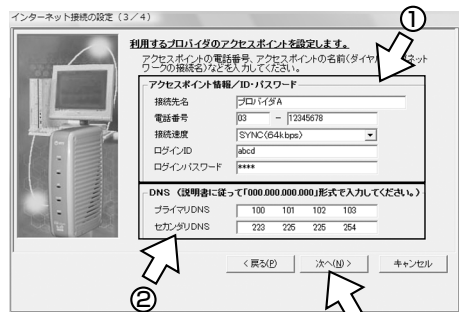
[ログインID] : プロバイダから通知されたログインID (ユーザ名、アカウント名など) を入力します。

[ログインパスワード] : プロバイダから通知されたパスワードを入力します。

• DNS

プロバイダから通知されたDNS (ドメインネームサーバ) サーバのIPアドレスを入力します。プロバイダによっては、DNSサーバのIPアドレスを入力する必要がない場合もあります。「xxx.xxx.xxx.xxx」のように入力します。XXXの部分は、3桁以内の半角数字を入力します。最初の3桁の数字を入力すると、自動的にカーソルが次の3桁の入力位置へ移動するので、続けてすべての数字を入力してください。

いずれかの入力位置で数字が3桁未満の場合は、「.」(ピリオド) を入力するか、右矢印キーを押して、次の入力位置へカーソルを移動してください。

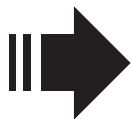
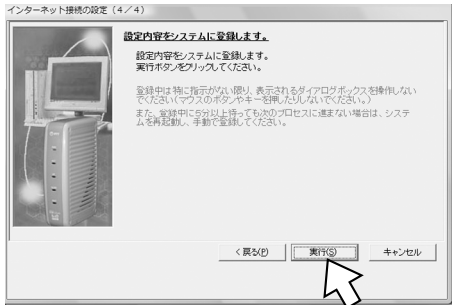


[入力値は例です]

7 [実行] をクリックする。

これで設定は完了です。

設定が完了すると、手順3の画面が表示されます。手順3の画面になるまでマウスやキーボードにさわらないでください。



「インターネットに接続する」へ進みます。

- Windows Vista® の場合 (☛P86)
- Windows® XP、Windows® 2000の場合 (☛P88)

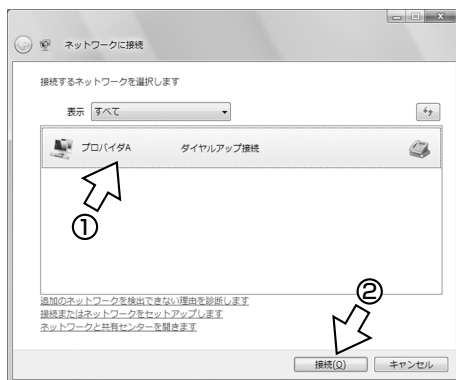
インターネットに接続する (Windows Vista®)

インターネットサービスプロバイダのアクセスポイントにダイヤルします。

- 1 [スタート]をクリックし、[接続先]をクリックする。



- 2 イージーウィザードで作成したダイヤルアップ接続のアイコンを選択し、[接続]をクリックする。



- 3 [ユーザー名]、[パスワード]、[ダイヤル]が入力されていることを確認し、[ダイヤル]をクリックする。

アクセスポイントにダイヤルされます。

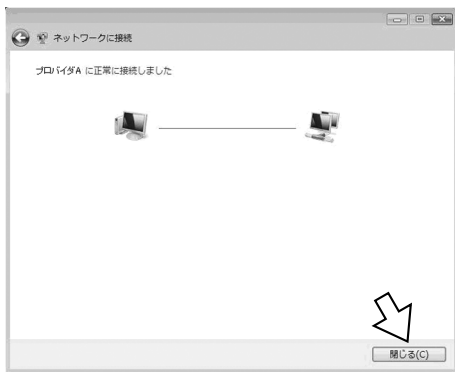


[入力値は例です]

4 [閉じる] をクリックする。

回線が接続されました。

「ネットワークの場所の設定」画面が表示されることがあります。その場合は、画面の指示にしたがって操作してください。



インターネット接続時は、画面右下の接続のアイコン表示が次のようになります。

接続していないとき



接続しているとき

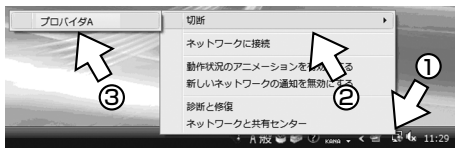


5 ブラウザなどのアプリケーションソフトを起動する。

操作は、アプリケーションソフトの取扱説明書などを参照してください。

ブラウザはホームページを見るソフトウェアです。Windows Vista® にはInternet Explorerというソフトウェアが付属しています。

6 終了するときは、画面右下の [プロバイダA] アイコンを右クリックし、[切断] - [プロバイダA] をクリックする。



お知らせ

- 回線を正常に切断できない場合には、本商品の電源アダプタおよび乾電池を抜いて切断してください。
- 接続している間は、接続時間分の通信料金が発生します。

インターネットに接続する (Windows® XP/2000)

インターネットサービスプロバイダのアクセスポイントにダイヤルします。
画面はWindows® XPの例です。

- 1 [スタート] ボタンをクリックし、[コントロールパネル] をクリックする。
Windows® 2000の場合は、[マイネットワーク] アイコンを右クリックし、[プロパティ] をクリックして手順3へ進みます。
- 2 [ネットワークとインターネット接続] をクリックし、[ネットワーク接続] をクリックする。

- 3 イージーウィザードで作成した接続のアイコンをダブルクリックする。



Windows® XPでは、[スタート] メニューに [接続] メニューが表示されている場合、メニューから直接指定することができます。Windows® 2000では、[スタート] ボタンをクリックし、[設定] - [ネットワーク] とダイヤルアップ接続 から直接指定することができます。



4 [ユーザー名]、[パスワード] が入力されていることを確認し、[ダイヤル] をクリックする。



回線が接続されます。

Windows® 2000で接続が完了した際に、[接続の完了] 画面が表示された場合は、[OK] をクリックします。

インターネット接続中は、画面右下の接続のアイコン表示が次のように変わります。



接続していないとき



接続しているとき

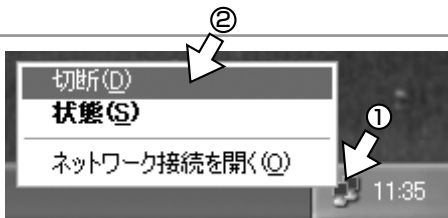


5 ブラウザなどのアプリケーションソフトを起動する。

操作は、アプリケーションソフトの取扱説明書などを参照してください。

ブラウザはホームページを見るソフトウェアです。Windows® にはInternet Explorerというソフトウェアが付属しています。

6 終了するときは、画面右下の [ダイヤルアップ接続] アイコンを右クリックし、[切断] をクリックする。



お知らせ

- 回線を正常に切断できない場合には、本商品の電源アダプタおよび乾電池を抜いて切断してください。
- 接続している間は、接続時間分の通信料金が発生します。

イージーウィザードで接続の設定をする (Mac OS 8.1/8.5/8.6/9/9.1/9.2)

イージーウィザードを使って、インターネット接続に必要な設定を行うことができます。設定には、プロバイダから通知されたユーザID、アクセスポイントなどの情報が必要です。この作業を行う前に、本商品にパソコンを接続する準備とアナログポートの簡単設定を行ってください。詳しくは、「パソコン準備編」(●P35)を参照してください。「アナログポートの簡単設定」に続けてインターネット接続の設定を行う場合は、手順4から開始します。

Mac OS 8.1、8.5の場合は、あらかじめMac OSのCD-ROMから「インターネット接続アシスタント」をインストールする必要があります。

Mac OS 8.1、8.5の「インターネット接続アシスタント」については、ご使用のOSの取扱説明書を参照してください。

1 本商品とパソコンの接続を確認して、それぞれの電源を入れる。

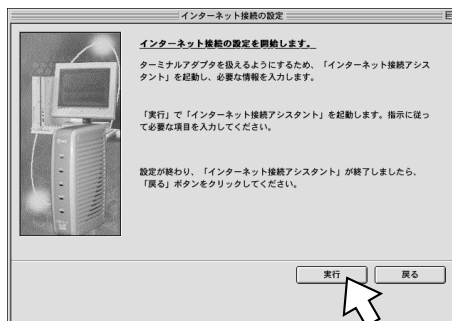
2 イージーウィザードを起動する。(●P69)

3 [設定項目の選択と実行] 画面で、「インターネット接続の設定」をクリックする。



4 [実行] をクリックする。

ここで手順6の画面が表示された場合は、手順6へ進みます。



STOP お願い

- Internet Explorerをお使いの場合にイージーウィザードで接続の設定を行うと、Internet Explorerの設定が初期化されることがあります。Internet Explorerの設定を変更したくない場合は、CD-ROM「参考情報」の手动設定編「接続の設定をするには (Mac OS 8.1/8.5/8.6/9/9.1/9.2)」を参照して設定を行ってください。

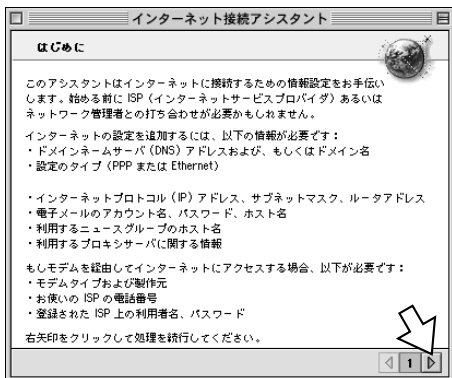
5 [はい] をクリックする。



6 [はい] をクリックする。



7 右矢印 ▶ をクリックする。

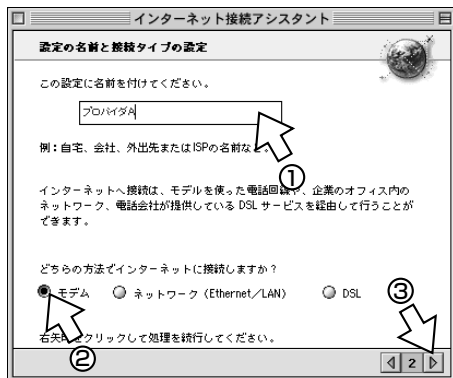


(次ページへ続きます)

イーザーウィザードで接続の設定をする (Mac OS 8.1/8.5/8.6/9/9.1/9.2)

(前ページの続きです)

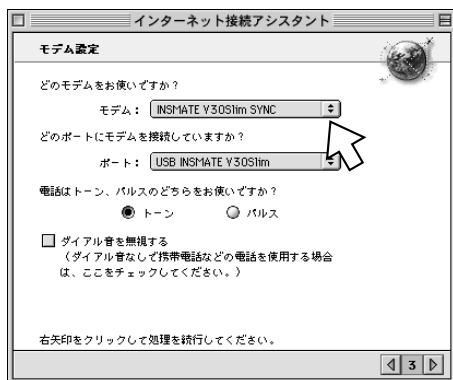
- 8** プロバイダの名前を入力し、接続方法から【モデム】を選択して、右矢印▶をクリックする。



- 9** 接続するアクセスポイントに合わせて、モデムの設定を選択する。

- 同期64 kbit/sのアクセスポイントへ接続するときは、[INSMATE V30Slim SYNC] を選択
- MP128 kbit/sのアクセスポイントへ接続するときは、[INSMATE V30Slim MP] を選択

モデム情報はUSBポートまたはモデムポート、プリンタポートをお使いの場合でも共通です。

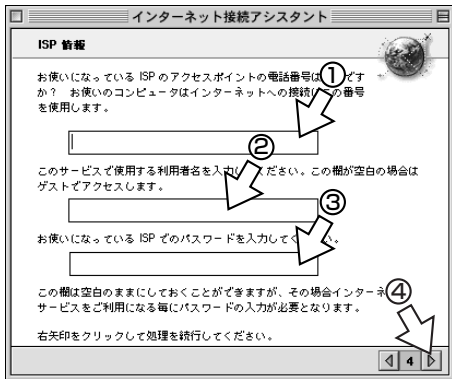


- 10** 本商品を接続しているポートを選択する。

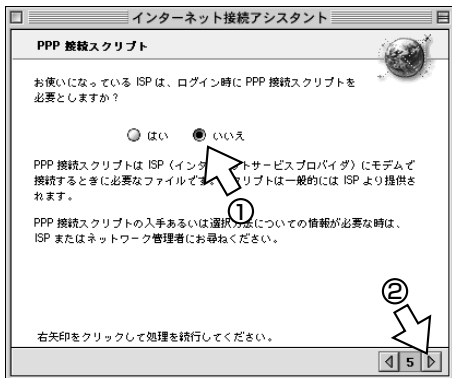
- RS-232Cポートをご利用の場合
本商品を接続したポートを [モデムポート] または [プリンタポート] から選択
- USBポートをご利用の場合
[USB INSMATE V30Slim] を選択

- 11** 【トーン】が選択されていることを確認し、【ダイヤル音を無視する】をチェックして、右矢印▶をクリックする。

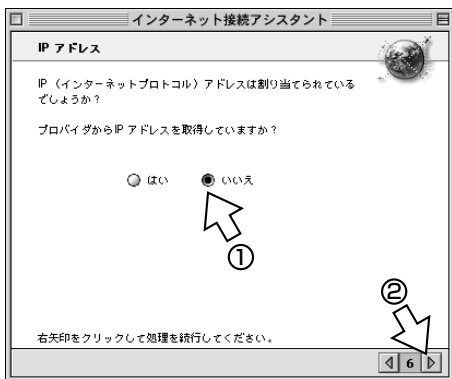
12 アクセスポイントの電話番号、ユーザID、パスワードを入力し、右矢印▶をクリックする。



13 [いいえ] を選択し、右矢印▶をクリックする。




14 [いいえ] を選択し、右矢印▶をクリックする。

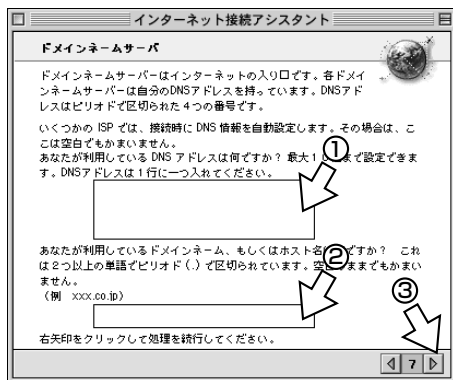


(次ページへ続きます)

イージーウィザードで接続の設定をする (Mac OS 8.1/8.5/8.6/9/9.1/9.2)

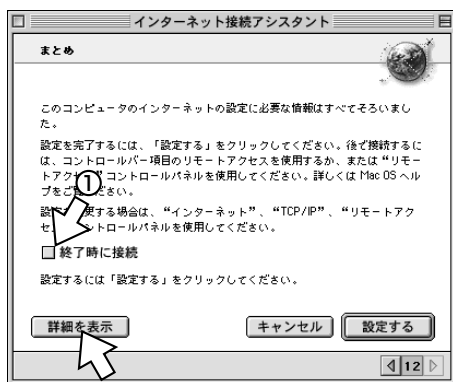
(前ページの続きです)

- 15** プロバイダから通知されたドメインネームサーバのIPアドレス、ドメイン名を入力し、右矢印  をクリックする。

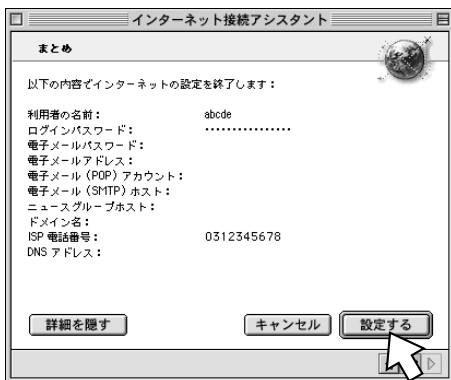


- 16** 必要に応じて、電子メールアドレスおよびパスワードなどの設定を行う。

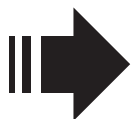
- 17** [まとめ] が表示されたら、[終了時に接続] のチェックを外し、[詳細を表示] をクリックする。



18 設定内容を確認し、[設定する] をクリックする。



19 [戻る] をクリックする。
イーजीウィザードに戻ります。



「インターネットに接続する」(P96)へ進みます。

インターネットに接続する (Mac OS 8.1/8.5/8.6/9/9.1/9.2)

インターネットサービスプロバイダのアクセスポイントにダイヤルします。

1 [アップルメニュー] から、[コントロールパネル] - [リモートアクセス] を選択する。

Mac OS 8.1をお使いの場合は、[アップルメニュー] から、[コントロールパネル] - [PPP] を選択する。

2 [名前]、[パスワード] [電話番号] が入力されていることを確認し、[接続] をクリックする。



3 ブラウザなどのアプリケーションソフトを起動する。

操作は、アプリケーションソフトの取扱説明書などを参照してください。



ワンポイント

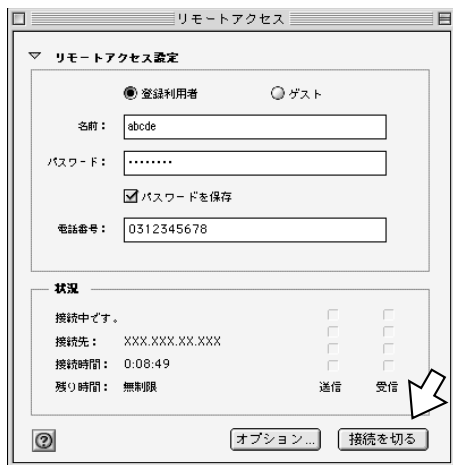
- フリーウェアを使用してダイヤルアップ接続をする場合は Q&A (P106) を参照してください。



お知らせ

- 接続している間は、接続時間分の通信料金が発生します。

4 終了するときは、[リモートアクセス]の[接続を切る]をクリックする。



お知らせ

- 回線を正常に切断できない場合には、本商品の電源アダプタおよび乾電池を抜いて切断してください。

接続の設定をする (Mac OS X)

インターネットに接続するために必要な設定を行います。

1 アップルメニューの【システム環境設定】をクリックする。

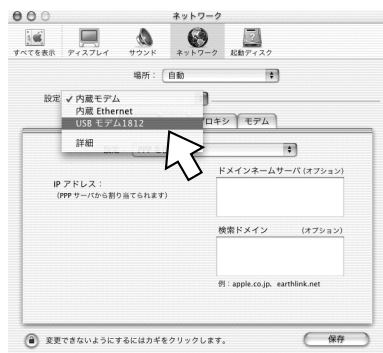


2 【ネットワーク】アイコンをクリックする。



3 【設定】の一覧からポートの種類を選択する。

- USBポートをご利用の場合
[USBモデムXXX] を選択
- 複数のポートをご利用の場合は、【設定】の【詳細】または【表示】の【動作中のネットワークポート】をクリックし、本商品を接続するポートをドラッグしてリスト内の一番上へ移動し、優先順位を1番に指定します。
また使用しない他のポートについては、リスト内の「入」チェックボックスのチェックを外してください。



お知らせ

- Mac OS Xをお使いの場合は、イーージーウィザードでインターネット接続の設定を行うことはできません。
- 【USBモデムXXX】の“XXX”については、お使いのパソコンにより異なります。
- USBモデムが複数表示される場合があります。この場合、有効なモデムをモデム名称で判断することができません。実際に動作するモデムが有効なモデムとなります。
- 画面はMac OS X (10.0.4) の例です。

4 [TCP/IP] をクリックし、プロバイダから通知されたドメインネームサーバのIPアドレス、ドメイン名を入力する。



5 [PPP] をクリックし、プロバイダから通知された情報を入力する。

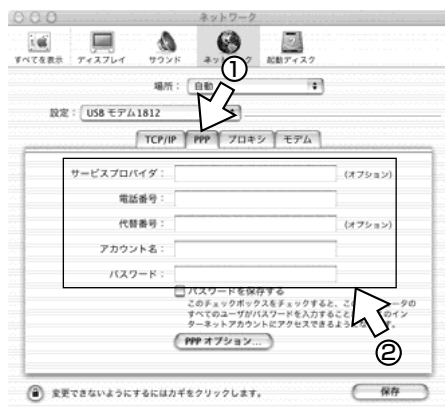
[サービスプロバイダ] : プロバイダ名など、任意の名前

[電話番号] : 接続先の電話番号

[代替番号] : [電話番号] に入力した接続先につながらないときの代替番号

[アカウント名] : 接続に必要なアカウント名

[パスワード] : 接続に必要なパスワード



(次ページへ続きます)

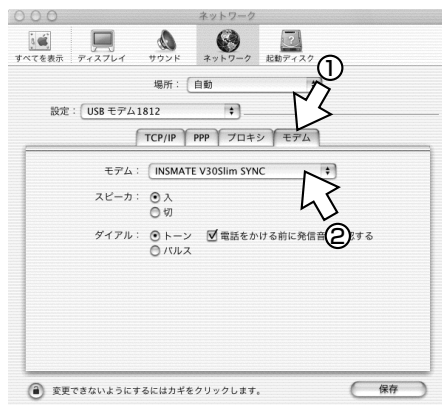
(前ページの続きです)

6 [パスワードを保存する] をチェックする。



7 [モデム] をクリックし、接続するアクセスポイントに合わせて、モデム情報を選択する。

- 同期64 kbit/sのアクセスポイントへ接続するときは、[INSMATE V30Slim SYNC] を選択
- MP128 kbit/sのアクセスポイントへ接続するときは、[INSMATE V30Slim MP] を選択



8 [保存] または [今すぐ適用] をクリックする。

これで設定は完了です。



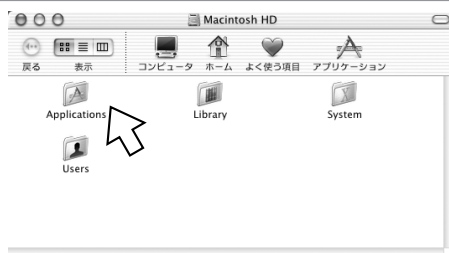
「インターネットに接続する」(P101)へ進みます。

インターネットサービスプロバイダのアクセスポイントにダイヤルします。

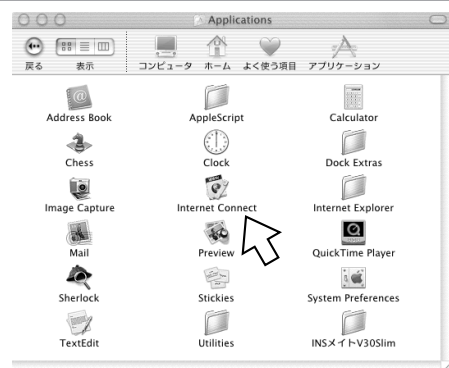
- 1 [Macintosh HD] アイコンをダブルクリックする。



- 2 [Applications] フォルダをダブルクリックする。



- 3 [Internet Connect] アイコンをダブルクリックする。



ワンポイント

- フリーウェアを使用してダイヤルアップ接続をする場合は Q&A (P106) を参照してください。

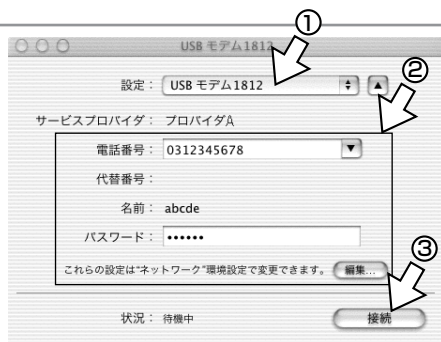


お知らせ

- 接続している間は、接続時間分の通信料金が発生します。

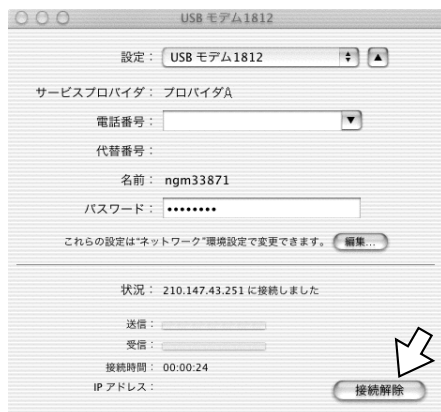
(前ページの続きです)

- 4 [設定] に「接続の設定をする」の
手順3 (P98) で選択したポート
の種類が表示されていることを
確認し、[電話番号]、[名前]、[パ
スワード] が入力されていること
を確認して、[接続] をクリックす
る。



- 5 ブラウザなどのアプリケーションソフトを起動する。
操作は、アプリケーションソフトの取扱説明書などを参照してください。

- 6 終了するときは、[Internet
Connect] の [接続解除] をク
リックする。



お知らせ

- 回線を正常に切断できない場合には、本商品の電源アダプタおよび乾電池を抜いて切断してください。

手動設定について

付属のCD-ROM「参考情報」の「手動設定編」は、イーージーウィザードを利用できない場合のソフトウェアのインストール、インターネット接続の設定についての説明を収録した電子マニュアルです。必要に応じて参照してください。ただし、Mac OS Xをお使いの場合、インターネット接続の設定については本書(●P98)に記載しています。

付属のCD-ROM「参考情報」の手動設定編の内容

イーージーウィザードが利用できない場合に必要なソフトウェアをインストールする方法、インターネット接続の設定を行う方法について説明します。

インターネットにうまく接続できない ときのチェックポイント

●インターネットにうまく接続できないときは

インターネットに接続できないときの、主なチェックポイントです。「故障かな?と思ったら」(●P219)と合わせてご確認ください。

●アクセスポイントの電話番号

電話回線用(モデム用)や非同期V.110のアクセスポイントでは通信できません。利用する通信モードのアクセスポイントに設定されているか確認してください。

●ドメインネームサーバのIPアドレス

「DNS項目にありません」「このサーバーは見つかりません」などの通知が表示される場合は、DNS(ドメインネームサーバ)のIPアドレスやドメイン名の設定が間違っていないか確認してください。

●ユーザ名、パスワード

本商品のACTランプが点灯したあとに切断されるような場合は、ユーザ名(ユーザID、PPPログイン名などと呼ばれることもあります)、パスワードが正しく設定されているか確認してください。大文字、小文字の違いを正しく設定しているか確認してください。

●インターネットにつながらない

- USBポートをご利用の場合
USBドライバをインストールしていない場合はインストールしてください。(●P41、45、55)
- RS-232Cポートをご利用の場合
本商品とパソコンの通信速度が一致していないことが考えられますので、パソコンの通信速度の設定を確認してください。
- 接続先モデムの確認
作成したダイヤルアップ接続アイコンを右クリックしてプロパティを開き、[接続先の方法]でINSMATEV30Slimが選択されていることを確認して下さい。

●所在地情報

所在地情報が正しく設定されているか確認してください。

所在地情報は次の方法で確認できます。([国名/地域]には[日本]を選択してください。)

- Windows Vista® の場合
コントロールパネルの[ハードウェアとサウンド] - [電話とモデムのオプション] をクリックして表示される画面で所在地をダブルクリックする。
- Windows® XPの場合
コントロールパネルの[プリンタとその他のハードウェア] - [電話とモデムのオプション] をクリックして表示される画面で所在地をダブルクリックする。
- Windows® 2000の場合
コントロールパネルの[電話とモデムのオプション] アイコンをダブルクリックして表示される画面で[所在地情報]をダブルクリックする。

●Q&A

Q.接続可能なインターネットサービスプロバイダの条件には何があげられますか。

A.同期(64 kbit/s)、またはMP(128 kbit/s)のアクセスポイントを持つインターネットサービスプロバイダであれば接続可能です。非同期V.110のアクセスポイントには接続できません。

Q.フロー制御は何をサポートしていますか。

A.RS/CSによるハードフローをサポートしています。

Q.データ通信の接続手順は何ですか。

A.ATコマンドです。V.25bisなどには対応していません。

Q.データ通信のMP(PPP Multilink Protocol)には対応していますか。

A.対応しています。MP方式のアクセスポイントを持つインターネットサービスプロバイダに接続するときは、Bチャンネル2本を使用して128 kbit/sのデータ通信ができます。

Q.ターミナルソフトでATと入力したがOKが返ってこないのですが。

A.次の点を確認してください。

- ・ATの次にリターンキーを押しましたか。
- ・aTやAtと入力していませんか。
- ・漢字変換により全角文字になっていませんか。
- ・RS-232Cポートをご利用の場合
 - ・RS-232Cケーブルは正しく接続されていますか。
 - ・RS-232Cケーブルは付属品(ストレートタイプ)で接続していますか。
 - ・本商品とパソコンの通信速度は一致していますか。
- ・USBポートをご利用の場合
 - ・USBケーブルは正しく接続されていますか。
 - ・USBドライバをインストールしましたか。

Q.ATコマンドによる設定は1コマンドずつしか記述できませんか。

A.ATコマンドは連続して記述できます。

Q.インターネット接続のための設定は。

A.接続先のインターネットサービスプロバイダの指定に従った設定が必要です。一般的には、DNSサーバの設定、通信モード(同期64 kbit/sまたはMP128 kbit/s)、アクセスポイントの電話番号、ユーザ名およびパスワードの設定が必要です。

Q.DNSとは何ですか。

A.Domain Name Serverの略で、数値(例えば111.11.2.3など)ではわかりにくい端末のアドレス体系を、人間にわかりやすい文字列(ドメインネーム:例えばced.nttca.comなど)で表現できるようにするものです。

インターネットにうまく接続できない ときのチェックポイント

◆Macintoshをお使いの場合

Q. Macintoshで動作するターミナルソフトはありますか。

A. 市販のパソコン雑誌の付録やBBS、WWWなどによりフリーウェアを入手する必要があります。
例えば、Jterm、Terminal2.2J、aretermがあります。

Q. フリーウェアを使用してダイヤルアップしたいのですが。

A. フリーウェアを使用してダイヤルアップする場合は、[Modem init string] に以下の設定をしてください。

- 同期64 kbit/sのアクセスポイントへ接続するときは、半角文字で、ATQOV1\$N9=10
\$N11=0&D0
- MP128 kbit/sのアクセスポイントへ接続するときは、半角文字で、ATQOV1\$N9=10
\$N11=1&D0

※0は数字です。